

草津市市民まちづくり提案制度  
協働事業評価シート

【公開用】

■協働事業概要

事業名	草津市の良好な環境保全条例に基づく環境活動の推進事業
事業目的	草津市内の特定工場等(以下「事業所」という。)と環境協定を締結することで住民の健康と良好な環境保全を確保する。
実施形態	委託事業 / 協定事業
実施(契約)期間	平成24年5月14日 ~ 平成25年3月29日 【継続事業/新規事業】
事業担当課	環境課
団体名	特定非営利活動法人 NPO びわ湖環境

■プロセス評価【公開】（実施後のみ）

- ※ 評価・・・1:よくできた 2:ある程度できた 3:あまりできなかった  
4:できなかった 5:該当しない  
※ 「5」を選択された場合は、下記記述欄にその理由を記入してください。

		評価欄		
		団体	市	
事業実施前	1	協働で事業を実施する目的を両者で確認しましたか。	2	2
	2	事業の成果目標を協議のうえ設定しましたか。	1	1
	3	具体的な企画内容や実施内容を協議のうえ決めましたか。	2	2
	4	事業を進めるための役割分担を協議のうえ決めましたか。	1	1
	5	成果物(著作物)の帰属や公表、また、その活用の方法について協議をしましたか。	1	1
事業実施段階	6	事業の進捗状況や必要な情報について共有できましたか。	1	1
	7	相手方の得意な分野や弱い分野を理解し、協力しあいながら事業を進めることができましたか。	1	1
	8	事業を進めるにあたり状況の変化に応じて、協議しながら柔軟な対応ができましたか。	1	1
	9	お互いの機能を生かし、必要に応じて市民への参画を呼びかけましたか。	2	2
事業成果や波及効果	10	事業の成果目標は達成できましたか。	2	2
	11	協働で事業推進することによって、単独で実施するよりも成果が上がりましたか。	1	1
	12	協働で事業推進することによって、組織にとって何か変化をもたらしましたか。	1	1
	13	事業の結果(成果)などを広く情報提供をしましたか。(予定がある場合も含む)	2	2
	14	市民自らが地域の課題解決に取り組む機運が芽生えるなど、従来よりも市民の参加機会が広がりましたか。	5	5
	15	経費の見積もりは適切でしたか。	2	2
	16	トラブルが発生した際の準備や対応は適切に行われましたか。	2	2

「5:該当しない」を選択された場合は、その理由を記入してください。

番号	理由
14	環境保全に関する協定の締結者は事業所等であるため。環境保全への取り組みについて市民が直接参加することはない。(事業所の意識高揚、環境保全に対する努力目標など)

■ 成果と今後への提案及び課題と改善のための提案

【団体】

成果があった点	さらにその成果を生かすための提案
協定締結への関心が高まったこと。	工場立入や研修の際に協定締結への呼びかけを積極的に行う。
課題点	改善のための提案
具体的な数値目標に抵抗があり、踏み込んだ形での協定締結が出来なかった。	代替案や相手方の理解が得られるような表現を準備し、協議が停滞することのないように進めていきたい。

【市】

成果があった点	さらにその成果を生かすための提案
協定締結への関心が高まったこと。	工場立入や研修の際に協定締結への呼びかけを積極的に行う。
課題点	改善のための提案
具体的な数値目標に抵抗があり、踏み込んだ形での協定締結が出来なかった。	代替案や相手方の理解が得られるような表現を準備し、協議が停滞することのないように進めていきたい。